



< 発行 > 四條畷市文化協会

四條畷神社一の鳥居を再建した熱き男

四條畷市在住 木又工務店 棟梁 木又 誠次 × 四條畷市文化協会 会長 山口 久美子

文化芸術を語る(第十二回)

文化協会だよりでは、「文化を語る」と題して、文化芸術に携わる方々にお話しを聞いています。第12回の対談は、四條畷市在住の木又工務店棟梁木又誠次さんにお話を伺いました。

【山口】まず初めに、大工という仕事を始めたきっかけを教えてください。

【木又】父親が大工で工務店を営んでいたのですが、物心ついたときには周りが大工ばかりでした。小学校のときから「大工になる」と宣言してました。何もないところから家ができていくというところが、子どもながらに分かりやすい仕事だったのでしょう。ブロック遊びなど好きでしたので、余計に興味を持ったのだと思います。

【山口】大工の魅力や難しいところをお聞かせください。

【木又】少年時代から大工の働きぶりを見ていたので、なんでもできると思っていました。大工修行に入ると、できることが本当に少なく何もできない自分が情けなくて、たくさん努力をしました。大工の世界は5年の修行と1年のお礼奉公です。奈良の親方のもとに弟子入



りし、20歳から26歳まで6年間住み込みで働きました。

大工の魅力は、何もないところから家ができていくというところが魅力です。自分の手で設計から建築まで携われるのが面白いですね。

【山口】大工仕事以外に、四條畷を活性化するために活動をされていることを聞かせてください。

【木又】奈良で6年間の大工修行を終えて帰ってくると、市全体の活気がなくなつたように感じました。神輿を作り祭りをやれば盛り上がるのではないかとという単純な考えから、「畷祭」と「四條畷青年団」を立ち上げました。祭りでの人たちと関わりを持つようになると、もっと地元を盛り上げることができないかと考えるようになりました。そして、市をPRするために鳥人間コンテストに応募したんです。機体を作るのは大変でしたが、終わったらみんな号泣して、まさにおっさんの青春のようでした。

【山口】四條畷神社の鳥居再建についてお聞かせください。

【木又】2018年6月の大阪府北部地震で



石の鳥居の一部が破損して崩落の危険があったため同年12月に解体され、そばに設置されていた灯ろうや石碑も倒壊を危惧し撤去されました。木造でなら再建できるはずだと考え、自分が木で作ってやるという気持ちでふつふつと湧いてきたのです。再建諸費用1300万円という見積もりを受け、銀行から1000万を借り、鳥居を作るための木材を良材の産地として知られる奈良県吉野産樹齢200年以上のヒノキを購入しました。建設は市政50周年と東京オリンピックが重なる2020年を予定していましたがコロナ禍によって断念、計画を1年延長しました。しかし時間が経っても状況は変わりませんでした。それなら世の中に明るいニュースを提供するぐらいのつもりで、クラウドファンディングや寄付募集のチラシなどの広報活動をしました。鳥人間コンテストのときに知り合ったプロデューサーとの縁で、メディアに取り上げられ、放送翌日に、河内長野在住のご夫婦がテレビを見て感動したと100万円を寄付に申し込まれました。本当にいろいろな人が助けてくれたのです。地元を元気にするために立ちあがったのですが、逆に僕が元気

をもらいました。
 コロナで世の中が沈んだ状況でよくやってくれたという声が多かったので、もしかしたらコロナが追い風になったのかもかもしれません。

諸経費を入れて1500万円を集めることが目標でしたが、100万円の寄付が9名にも及び、最終的に2500万円が集まりました。鳥居再建後に残った募金のお金を使って総ヒノキ造りの灯ろうもつくりました。一の鳥居と一緒に総ヒノキ造りの灯ろうが違和感なく一体のものとなり良い仕上がりになったと思います。

鳥居再建については神社側も非常に喜んでくれており、最終的に余った多額の寄付金は、全額神社に寄付しました。神社の物が壊れたりしたときの修繕費にあててくださいとお願いしています。

【山口】今までで一番印象に残った仕事、出来事は何ですか。

【木又】やはり鳥居の再建です。撤去されたあと、慣れ親しんだ鳥居がなくなるのはさみしいですし、このままでは良くないと仲間とも話しをしていましたし、大工としてあれだけの鳥居を作りたいという思いもありました。鳥居に使用したヒノキは、奈良県吉野産でその中でも特級品です。それを使用してあれだけの大きい鳥居を作ること、は大工冥利に尽きる仕事なんです。自分の手で作ることは非常に興奮しました。振り返ってみると、今まで地元でいろいろな人と活動してきたことが、ずつつながってきた気がします。青年団や囃子もやっていなければ、石の鳥居が解体されると聞いても、そんなやで終わっていたと思うのです。



▲鳥居再建の協力者と。西側から鳥居を見る。

こういった経験を小学校で講演したのですが、子ども達が大人になったら四條畷で頑張る。地元でできることがあったら私もやりたい。と言ってくれました。嬉しいですね。

【山口】これからの目標や、チャレンジしたいことを教えてください。

【木又】囃子も来年で20周年ですから、自分の中で一区切りにしようと思っっています。地元の青年団も5代目になり20代に若返りしたので、この子たちを応援しながら、地元は彼らに任せていこうと思っっています。これから木造住宅、木造建築の発展のために力を注いでいきます。

2020年に息子が生まれましたので、四條畷で育つ子どもたちのために、大工である自分が、彼らに残せる何かをこれから考えて実践していきたいと思っっています。

木又さんには今年の市民文化祭のゲストとして鳥居の再建についての講演を行っていただきます。是非、お越しくください。



左のQRコードからかんさい情報ネットワークten.で放送された動画が見れます。

▲(かんさい情報ネットワークten. 2021年11月8日放送)

四條畷市在住 木又 誠次(きまた せいじ)

《木又工務店》

代表取締役 木又 誠次

創業 : 1975年4月1日

所在地 : 大阪府四條畷市中野新町 9-25

E-mail : info@kimata1975.com

web : http://www.kimata1975.com

[美田事務所] 大阪府四條畷市美田町 19-38

[清滝作業場] 大阪府四條畷市逢阪

沿革 : 1975年4月 木又工務店として個人創業を開始

1999年4月 木又誠次、大工修行を開始。(株)梅田工務店にて

2005年4月 木又誠次、大工修行を終え木又工務店入社

2013年3月 中野事務所設立

2016年10月 株式会社 木又工務店に法人化

業務内容 : 新築元請負工事・増改築工事・リフォーム・店舗改装
 社寺建築・古建築・文化財・古民家再生・住宅の設計

許認可 : 建築工事業 大阪府知事許可(般-28)第146787号
 二級建築士事務所 大阪府知事登録(い)第9173号
 在籍建築士 浜田 綾



子ども文化連盟

おもちゃライブラリー
会長 福永エミ子

手づくりおもちゃを作って、貸出し、寄贈などが多かったのですが、昨年コロナが落ち着いた後半は、市内で実施されたイベントでの子どもの遊びコーナーに参加させて頂き、子ども達・若いお父さん・お母さん達の元気な笑顔にふれることが出来ました。

毎週続くイベントの準備、元気な子ども達の相手で体力消耗は極限・・・でしたが、元気をもらいました。

会員の一言『誇りを持って活動出来ています！』
この言葉に全員が頷きました。

民謡連盟

しのぶ会 後谷由美子



新年早々、日本海沿岸で起きた大地震、航空機の事故も含めショッキングなニュースの多い年明けでした。

未だ、コロナやインフルエンザなど流行っていますが、私達、しのぶ会は、楽しくストレスをためず、民謡を唄い、三味線を弾いています。現在50歳～80歳のメンバーが在籍しています。

練習場所：寝屋川市東コミュニティーセンター

毎月 月曜日午前

ご興味がある方は見学に来てくださいね。

伝統文化連盟

篠笛サークル 夢笛組



ふれあう機会が少ない篠笛、一度体験してみませんか？
メンバー随時募集中！！

篠笛サークル 夢笛組は、2015年4月に発足、現在6名で活動しています。

月1回 尺八・篠笛奏者 米谷大輔先生に四條畷まで来て頂き、民謡、童謡、歌謡曲、色んなジャンルの曲の練習をしています。

【練習日】第3土曜日(変更あり)

【時間】13時から

【場所】市民総合センター音楽室(3階)
またはサン・アリーナ

【募集中】☆小学3年から成人 ☆市内外問わず
☆ 見学は随時

茶道連盟

石原欽子



学童のお茶教室に協力

元気で力強い児童、時間があれば運動場でボール遊び、鬼ごっこ、縄跳び。

そんな学童が正座し、お菓子の戴き方、茶筌の扱い方、抹茶を点て、学習している児童に感動しています。

一碗に感謝し、静かに戴いている姿は、何とも大人並み。くり返し練習することで、そのしぐさがあたりまえになってきます。

「おいしかった」「ありがとう」感謝の気持ちを忘れない子ども達のねぎらいの言葉にホッとする「お茶教室」です。

四條畷市文化協会各種団体紹介

書道連盟

田中蒼秀一門書道会 主宰 田中蒼秀



1968年(昭和43年)5月に書道教室を始めて55年目になり、今年は2度目の読売書法展審査員に推挙されました。

今後は、門下生を一人でも多く役員等に育てていくことが私の生きがいになっています。

食文化連盟

ひまわり会 東下キヨ子



令和6年元旦、予想もしない出来事が有りました。被災地の方々の事を思えば、胸が痛みます。

今こうして生かされている事に感謝しか有りません。いつ何が起きるかわからない時、一日でも元気で生活出来るために、身近な食生活の大切さを考えてみませんか。

日本には体に必要な旬の野菜がたくさん有ります。冬は食する事により、体を温めてくれる大根、白菜、人参、ゴボウ、芋類が日々の生活には欠かせない品々です。

今回は、サトイモ、サツマイモ、ジャガイモ、玉ねぎ、シメジをトマトスープで煮込み、スパゲッティーを作りました。

今は便利な惣菜が有りますが、一品でも手作りを食卓に添えて健康な身体づくりをめざしてください。

ひまわり会では、食材の効用などもお伝えしています。興味のある方、ぜひご参加ください。お待ちしております。

食文化連盟ひまわり会 東下キヨ子 090-2040-0820

合唱連盟

四條畷コスモス会 谷 弥佳



合唱連盟に加盟している各団は、それぞれの目標を持って、日々練習をしています。発表の場としまして、年一回[コーラスフェスティバル]が開催されます。去年は12月にあり、一昨年と違い、マスクを外して歌う事が出来、清々しい気持ちになりました。今年は6月に開催されます。沢山の人がお越しいただける様に練習を頑張ります。

手工芸連盟

寫岡サークル



寫岡サークルは、文化協会に入会させていただいてからは、サマーフェスティバルの体験教室や市民文化祭の展示など毎年参加させていただいております。これからは私たちの刺しゅうがさらに大きな刺しゅうの輪となり、日々喜びを感じながら楽しい集いとして活動が続けて行けるよう、頑張ってみます。

皆さん、フランス刺しゅうを始めてみませんか。新しい一歩の先には、多くの学びと楽しい仲間が待っています。ひと針ひと針にぬくもりとやさしさを込めながら、貴方だけの作品を作ってみませんか。初心者の方も大歓迎です。

【会費】 月2回 2,600円/回 第1、第3木曜日

【場所】 市民総合センター会議室2 10時～12時

※見学自由

盆踊り連盟

盆踊り同好会 さくら会



盆踊りの好きな者が集まって結成しました盆踊り同好会です。炭坑節、河内音頭、江州音頭。ドンパン節、おなじみの曲をみんなで踊って楽しんでいます。新舞踊のお稽古もしております。ご興味のある方はお気軽に見学に来てください。大歓迎です！

【練習日】毎月第1・3火曜日 午後1時30分～3時まで

【練習場所】教育文化センター 2階ホール

【会費】年会費 3,000円

盆踊り連盟「おどりゃんせ」

友好都市 紀北町と交流!! 中日新聞に掲載されました。

紀北町の伝統的な踊りを習得したいと、かねてから交流を希望していましたが、コロナ禍で見合わせており、ようやく実現しました。

紀北町の舞踊団体 藤志保会様から、伝統の「長島節」や、波を表現した振り付けなどがある「長島大漁音頭」を指導していただいた。

夜は200人が踊りの輪になり、長島節や長島大漁音頭、炭坑節を楽しみ、おどりゃんせメンバーも踊りの輪に加わり、オリジナル曲や河内音頭を披露し盆踊りで交流の輪を広げました。



▲ 振り付けの確認をする藤志保会と「おどりゃんせ」メンバー＝紀北町の東長島公民館で

音楽連盟

なわて音楽サロン



*シニアを応援する歌声サロン

アコーディオン&ピアノ伴奏で唱歌・フォーク・懐かしの歌などジャンル問わず、皆で歌集を見て歌う。

【開催日時】偶数月の第2木曜日(年6回)午後2時～4時

【開催場所】市民総合センター 1F 展示ホール

【会費】年会費 1,000円、毎回の参加費 1,000円(茶菓子飲物付き)

*音盤懐古(主催:市民総合センター指定管理者ラーニングcommons)

レコード鑑賞会、レコード持参又は手ぶら参加で鑑賞のみもOK

【開催日時】奇数月の日にはその都度決定、午後1時半～4時

【開催場所】市民総合センター 1F 市民ホール

【会費】300円飲物付き

ダンス連盟

四條畷今村組



「四條畷今村組」は、地元で活動して10年目！

メンバーの年齢層は10～59歳のメンバーが年齢関係なく楽しく活動しています。

今年の春、新規入団者募集、説明会もします！踊りをしたい人！友達が欲しい人！是非一緒に踊りましょう！

とにかく楽しい！少しでも興味があったら見学に！

【場 所】四條畷市民活動センター

キッズクラス:18時～18時50分

一般クラス:19時～21時

【問い合わせ】今村 龍太 090-3164-6614

～令和5年度 四條畷市文化協会の取り組み～

四條畷市文化協会は当市の文化芸術振興をさらに進めるため、市民総合センター指定管理者である「四條畷市ラーニングコモンズ」と提携を結び指定管理者の自主事業として協会事業と連携したイベントを下記の通り実施しました。

・第5回日本伝統芸能 夏祭 ～NATSUSAI～



全国阿波おどりコンクールで優勝した大阪天水連による本格派阿波おどり。フィナーレでは、ご来場者の皆さんと阿波おどりを体験でき、郷土芸能の世界を堪能できました。同時開催の徳島物産展では、売り切れが出るほど好評を頂いております。ご来場のみなさまありがとうございます。

・文化の魅力再発見！ 第9回サマーフェスティバル



文化協会所属団体のワクワクするような無料体験を、たくさんの方々に体験していただきました。

令和6年度文化協会主催イベント開催日程

毎回大好評の夏祭NATSUSAI！！
今年も盛り沢山な内容となっております。

第6回 日本伝統芸能 夏祭 NATSUSAI

日程 2024年7月15日(月・祝)

文化協会所属団体の
ワクワクするような無料体験プログラム！

文化の魅力再発見！第10回 サマーフェスティバル

日程 2024年8月4日(日)



令和5年度四條畷市スポーツ・文化奨励賞受賞者

文化協会所属当会員様が、めざましい活躍をされた個人および、長年にわたり文化振興に功績をあげられ市から表彰されました。受賞おめでとうございます。

書道連盟所属 有田 由紀子
＜第39回読売書法展入選＞

書道連盟所属 奥田 順子
＜第39回読売書法展入選＞

書道連盟所属 植村 咲
＜第39回読売書法展入選＞

書道連盟所属 杉本 明子
＜第39回読売書法展入選＞

書道連盟所属 植村 忍
＜第39回読売書法展入選＞

書道連盟所属 橋本 佳見
＜第39回読売書法展入選＞

書道連盟所属 江崎 沙織
＜第39回読売書法展入選＞

書道連盟所属 藤井 郁子
＜第39回読売書法展入選＞

伝統文化連盟所属 飯田 徳美
＜長年にわたり本市の文化振興に寄与された＞



四條畷市文化協会 (30団体) 令和6年4月1日現在

会長 山口久美子 副会長 田中蒼秀 会計 林久美子 書記 松田由枝

四條畷市民謡連盟 代表 林久美子

流水会
藤本春玖美会
しのぶ会

四條畷市書道連盟 代表 田中蒼秀

サークル四條畷
四條畷市書道会
四條畷市書作家協会
書道研究田中蒼秀一門書道会
中野本町老人会書道部

四條畷市食文化連盟 代表 東下キヨ子

ひまわり会
四條畷市手工芸連盟 代表 巖岡美佐子

巖岡サークル

四條畷市子ども文化連盟 代表 福永エミ子

四條畷市子ども文化推進連絡会

四條畷市茶道連盟 代表 石原 欽子

茶道連盟
四條畷市ダンス連盟 代表 今村 龍太

四條畷今村組

四條畷市合唱連盟 代表 福本 えり子

四條畷コスモス会
グリーンエコー
ひまわりコーラス
四條畷田原かんがるーKIDS
四條畷田原コールかんがるー
四條畷田原花は咲く合唱団
なわて混声合唱団

四條畷市伝統文化連盟 代表 飯田 徳美

なわて子ども太鼓
なわて子ども三味線
四條畷楠公まつり祭ばやし保存会
和太鼓 囃巻
篠笛サークル 夢笛組
助太刀屋 十八番

四條畷市音楽連盟 代表 西口 久美子

サロン・ド・シャンソン
なわて音楽サロン

四條畷市盆踊り連盟 代表 松田 由枝

おどりゃんせ
盆踊り同好会さくら会

新規！ 四條畷市文化協会特別会員の高谷光信氏が率いる
なわて混声合唱団 が入会されました。

Recruitment poster for 'Nawate Mixed Chorus' (なわて混声合唱団) featuring a photo of the conductor and details about membership and activities.

Recruitment poster for 'Nawate Mixed Chorus' (なわて混声合唱団) with details about the group's activities, membership, and contact information.

四條畷市文化協会加入団体募集中!!